

第12回しまねいきいき雇用賞 受賞企業の取組

■ 従業員20人未満の企業等の部門 《五十音順》

有限会社浅野建設（江津市・建設業）

- ・高等学校等への出前授業を通じた業界イメージ刷新と、柔軟な勤務制度による多様な人材の定着促進
- ・就業規則の見直し、育児短時間勤務制度やフレックスタイム制度を導入
- ・ファンションブランドと提携してユニフォームを一新し、若手が誇りを持って働ける環境をプロデュース
- ・ICTツール活用等による業務効率化を推進し、月平均残業時間が少なく（1.7時間）、年次有給休暇を取得しやすい環境（取得率76.4%）を整備

株式会社新興建設コンサルタント（川本町・建設業）

- ・健康経営に対する当事者意識の底上げを目的とした、衛生委員会の立ち上げをはじめ、社員一人ひとりを大切にする会社の基盤を整備
- ・衛生委員会を中心とした地道な環境改善により、過去5年間離職率ゼロという顕著な成果を維持
- ・生理休暇を不妊治療やボランティア等にも対象拡大した「ウエルネス休暇」の導入
- ・社員の資格取得等やリスキリングを支援するため、休日も利用可能な自習室を整備
- ・業務のマニュアル化による属人化の防止
- ・健康維持と地域貢献を掛け合わせた、ウォーキングキャンペーン（地域清掃）を実施

株式会社ひろせプロダクト（安来市・製造業）

- ・社員の健康を最優先に考えた「健康経営」を推進し、社員が長く元気に活躍し続けられる職場風土を醸成
- ・部署や年齢、役職を超えたコミュニケーションと体力作りを目的に「ひろプロスポーツ部」を設立。外部講師を招いた各種活動（ストレッチ、ヨガ、健康セミナー等）を通じ、実践的な健康作りを展開
- ・子育て世代が安心して働ける環境づくりとして、子連れ勤務を可能にするキッズルームを設置
- ・作業工程の定期的な見直しにより、平均残業時間ゼロを達成
- ・「子育て・育孫（いくまご）応援休暇」という独自の有給休暇制度や、看護・介護休暇の有給化を実施

■ 従業員20人以上の企業等の部門 《五十音順》

社会福祉法人川本福祉会（川本町・医療／福祉） かわもとふくしきい

- ・現状分析から改革を始め、社内プロジェクトチームを結成し、全職員参加型でDX化（ICT導入）を推進（文字起こしツール・勤怠管理システム等導入）
- ・DX化（ICT導入）に関して、外注する事業者が多いところ、自らで「効率のいい働き方とはなにか」を考え取組を実践
- ・職員の当事者意識を高めるため、ビジネスチャットの利用やワークショップを通じて対話の場づくりを推進
- ・副業の容認や、女子硬式野球チーム「フィルティーズ」との連携による新たな雇用の創出

株式会社キグチテクニクス（安来市・専門、技術サービス業）

- ・新卒者に対しては「1年間の伴走型研修」を実施し、リーダー層には「自立型人材」や「PSGs（心理的安全な職場づくり）」研修等を導入し、若手社員の早期定着と組織全体の活性化と生産性向上を実現
- ・社員の健康を経営の基盤と位置づけ、トレーニングジムの法人契約に加え、オフィス内で手軽に健康的な食事が取れる「設置型社食」や「キッチンカー」を導入
- ・障がい者用のトイレやスロープの設置等、バリアフリー化を推進し、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが働きやすい職場環境を整備

株式会社サンエイト（奥出雲町・建設業）

- ・奥出雲町社会福祉協議会と連携し、引きこもり状態の方へ「就労体験の場」を提供するプロジェクトを展開し、農福連携を通じて地域活性化に貢献
- ・従業員の健康管理に関する十分な配慮（疾病入院医療費用保険に加入・腫瘍マーカー検査の実施等）
- ・進学や新生活に伴う経済的負担を軽減し、意欲ある若い人材がスムーズにキャリアをスタートできるよう、入社確約者への就学・就職支援金制度を創設

しんわさんぎょう 伸和産業株式会社（益田市・林業／製造業）

- ・インターンシップや職場体験の積極的な受け入れを通じ、林業のイメージアップと長期的な人材育成に貢献
- ・季節雇用や不安定な契約が懸念されやすい業界において、全従業員の正社員雇用を断行
- ・林業の「休みが少ない」という常識を覆す、年間休日数の増加（令和元年度：106日→令和7年度年120日）

たまつくりおんせん
株式会社玉造温泉まちデコ（松江市・小売業）

- ・ライフスタイルに合わせた、社員自身による「階級選択制度」というオリジナリティの高い人事管理を実践
- ・給与形態や経営情報等を全社員に公開し、評価の公平性と経営への参画意識を醸成
- ・高い年次有給休暇取得率（83.1%）
- ・全社員のアンケート等から真に必要とされる手当を決める「手当コンテスト」の実施（日帰り温泉手当・玉造温泉宿泊補助等）
- ・インターンシップの受け入れによる、企業知名度の向上と採用力の強化

ほうじうんゆ
宝持運輸株式会社（松江市・運輸業）

- ・経営者の「社員ファースト」という強い熱意と経営哲学のもと、経営者のみならず社員発案で様々な働き方改革を実施
- ・社員の食生活の充実と、経済的負担を軽減するため、昼食弁当の半額補助や、月1回のキッチンカーによる「全額会社負担ランチ」を実施
- ・クリスマスにケーキ、お菓子の家をプレゼントすることで、社員家族への感謝を伝え、家族からも応援される企業体質を構築
- ・働き方改革による拘束時間の削減を進める一方で、昇給や年2回の賞与、臨時賞与の支給により、所得を減らさない給与体系を構築

わかめしょくひん
若女食品株式会社（江津市・製造業）

- ・男性の育児休業取得を推進し、性別を問わず「育児とキャリア」の両立が当たり前となる職場風土を醸成（男女ともに育児休業取得率100%）
- ・繁忙期（秋冬）を見越して夏頃より生産をスタートする「計画生産」等の取組により、1ヶ月あたりの時間外労働を大幅に削減（R4年度：8.39時間→R6年度：1.04時間）
- ・私傷病に対する手厚い支援制度（入院を伴う病気の場合上限100万円・がんの場合上限500万円までを補助）を設け、不測の事態でも安心して治療に専念し、復職できる体制を整備
- ・障がい者や外国人材を積極的に雇用し、多様な視点が活きる組織づくりを実践